



学校だより

往来ヶ丘

令和6年度 第9号

令和7年1月20日発行

江津市立高角小学校

江津市嘉久志町イ 645 番地

文責:校長 舟木志郎

学校教育目標 豊かな心とたくましさをもち、確かな学力を身につけ続ける子どもの育
めざす子ども像 **た**のしむ子 **か**かわる子 **つ**づける子 **の**びやかな子

3学期が始まりました



2学期の終業式は、インフルエンザのため5つの学級を閉鎖しており、寂しい式でしたが一転、ほとんどの児童が元気に登校でき、みんなで始業式を迎えることができました。

突然、「写真をとるよ」と言われ、戸惑いもある子どもたち

【始業式で子ども達に伝えたこと】

○まとめの3学期、準備の3学期 教科書などの学習の積み重ね、学級目標や児童会の目標の達成、あいさつなどの日常習慣の見直しと定着。これらを1年の終わりに向け総まとめすることが、次の学年、6年生は中学校に向けての力となっていきます。しっかりまとめ・振り返り、自分自身が「できた」と確認していきましょう。

○3学期の3という数字 「3」の数字は安定や調和、仏教では幸せの数字です。三角形は全ての形の基本となります。円でさえ三角形で細かく細かく分けることで表すことができます。三脚は足が3本あるから支え合って安定させることができます。学校生活や学級での活動で、支え合って安心できる3学期にしましょう。

○3学期はゴールが近づく分、日がたつのが早く感じる 行く1月、逃げる2月、去る3月。月日が流れるのが早く感じます。だからこそ、インフルエンザの感染に負けない生活習慣となるようにしよう。『手洗い・うがい、咳エチケット、換気に、よく食べよく寝て健康な体づくり』一人ひとりが心掛けることで感染の広がりを防ぐことができます。

雪道の登校



年明けは穏やかな天気でしたが、学校が始まった途端に荒れ模様で、雪の中の登校となった日もありました。寒い中元気に歩いて登校してきました。中には雪玉を作りながら来た子もいました。



業間休みを待ちわびて、雪の校庭に子ども達が飛び出しました。

雪合戦とまでは言えませんが、雪玉を投げ合い走り回ったり、大きな雪玉を協力して作ったりしていました。子ども達が走り回った校庭は、午前中にはほとんどの雪が溶けてしまいました。

雪深い地域での勤務経験があり、生活するには江津の雪の少なさに感謝していますが、しっかり積もった雪での雪遊びも体験させたいと思いました。



校内書き初め展・審査会



1,2年生はフエルトペンで。
ノートに書く時よりはるかに
大きな文字を書きます。



初めて条幅に書いた
3年の作品。

冬休みの課題とした、書き初めの
審査・展示を行いました。練習会
でご指導いただいた植田睦水さん
に審査・講評をいただきました。



各作品の児童名は加工して消えています

「赤い羽根共同募金」



子ども達が呼びかけ、集めた「赤い羽根共同募金」。
多くの「共同募金箱」が集まり、江津市共同募金会会
長の小林克乃さんにお越しいただき、児童の代表がお
渡ししました。後日、集計され 13,721 円集まったよう
で、領収証が届きました。

経済的に自立をしていない子ども達の募金活動です
ので、金額の多寡ではなく、募金活動や助け合いの仕
組みに関心を持ち、行動し、実現する一連の体験が大
切だと思います。

自分のお小遣いから募金した児
童もいれば、保護者の方に支援し
ていただいた児童もあったと思い
ます。保護者の皆様のご理解とご
協力に感謝します。



校内寸描



1年生は、教室横のテラスで『チュー
リップ』の球根を各自の鉢に植え付けて
います。

冬休みを過ごし、久しぶりに鉢をのぞ
いて、芽が出ているのを見つけ大喜び。
「芽が出た」「まだ出てない」と、喜び
の声と残念がる声が聞こえてきました。
中には、雑草の芽を見て勘違いの声も。
『冬来たりなば春遠からじ』です。

編集雑記 見つけた写真デ
ータの内一枚です。小さい
ので分かりづらいと思いますが、6年生が1年生の時の学習
発表会(発表前? 発表後?)の一コ
マです。あと8週間、ふた月余
りで高角小を巣立つことになり
ます。中学校への期待を秘め
つつ、最上級生としての誇りを
しっかり5年生に引き継いでく
れるものと思っています。



一部の写真は加工をし
てほかしています

ご質問・ご意見をお待ちしています
カラー版は HP で掲載しています

mail: takatsuno-sho@gotsu.ed.jp
https://www.city.gotsu.lg.jp/site/takatsuno/